

3月25日に行われた市議会議員選挙開票風景

第3次基本構想を可決 市長、施政方針を表明

新年度予算を可決

一般会計は295億6400万円(対前年度比5%減)

主な内容

- 2面……………★前半の本会議
- 2～4面………★一般質問
★意見書・決議
- 5面……………★委員会の動き
- 6面……………★後半の本会議
★討論
- 7～8面………★審議結果一覧
- 8面……………★請願・陳情の処理結果
★4月4日で審議未了となった案件
★編集後記

平成13年第1回小金井市議会定例会(井上忠男議長は、2月5日開会し、3月2日に閉会しました。今定例会では、開会初日に市長から平成13年度の市政運営に当たっての施政方針が表明され、これに対する質疑を行いました。その後、市長から平成13年度一般会計予算及び国民健康保険特別会計予算など、補正予算・当初予算合わせて13件の予算案のほか、保護者の短期的就労、病気がけが、育児疲れ等で家庭での保育が困難となった児童を、公立保育園2園で一時的に保育することを内容とした市立保育園における一時保育に関する条例など、21件の議案が提案され、各委員会での審査の後、すべてを可決しました。また、平成12年第3回定例会に提案され、継続審査としていた、平成13年度から10年間のまちづくりの指針となる第3次基本構想については、一部訂正がなされた後、可決しました。市民から提出された請願・陳情については、小金井市内、駅周辺にレンタサイクル導入を求める陳情書、中央線高架化に際し、防音のための対策を求める陳情書等23件を採択、6件を不採択、1件を継続審査としました。議員からは、条例7件、意見書・決議15件が提出され、条例については、平成13年度に議員に支給する期末手当を減額する市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の特例に関する条例等3件を可決、3件を否決し、1件は撤回されました。また、意見書・決議については、米原子力潜水艦と「えひめ丸」衝突沈没事件に関し政府の毅然とした対応を求める意見書、森首相の即時退陣を求める決議など15件を可決しました。

平成13年第1回 定例会日誌

- 〔2月〕
- 5日 本会議
(市長報告、閉会中継続審査案件の採決、議案審議、施政方針)
- 6日 本会議(施政方針市長報告、議案審議)
- 7日 本会議(議案審議)
- 8日 本会議(議案・議員案審議)
- 9・13日 本会議(一般質問)
- 15日 本会議
- 16日 厚生文教委員会(会付託)
- 19日 建設委員会
- 20日 総務委員会
- 21・22・23日 予算特別委員会
- 26日 中央線・駅周辺整備調査特別委員会
- 27日 基本構想審査特別委員会
- 28日 行財政の改革を推進する特別委員会
- 同日 厚生文教委員会
- 同日 建設委員会
- 同日 予算特別委員会
- 〔3月〕
- 2日 本会議
(委員会付託審査案件の採決、議案審議・採決、議員提案の意見書・決議の採決)厚生文教委員会

本会議

(5・6・7・8・9・13・15日)

▼5日には、平成13年度消防委託事務の管理に要する経費負担について市長報告を行いました。

次に、閉会中の委員会にて審査終了した案件の委員長報告・討論・採決を行い、児童保育所における障害児の保育学年の延長に関する請願書、小金井公園野外ステージ建設促進についての陳情書など請願・陳情5件を採択、5件を不採択としました。

次に、市長から平成13年度の施政方針が表明されました。主な内容は次のとおりです。

「21世紀は、地方分権が一層推進される『地方の時代』である。市には自らの責任と権限により、独自性を発揮し、活力ある地域社会を創造していくことが求められている。そのためには、健全で強固な財政基盤の確立が必要不可欠であり、一層効率的な行政運営と歳入構造の改善を図り、財政健全化に向けて全力を尽くす。

第3次基本構想では、『市民生活の優先』、『公共計画の推進』、『市民自治による推進』の三つのまちづくりの基本姿勢を原則として、本市の将来像を『元気で、明るく、みどり』、『元気で』としている。その将来像の実現を目指す諸施策を推進し、市民福祉の向上を図っていく。とりわけ、将来のまちづくり事業に大きな影響を及ぼすJR中央本線連続立体

交差事業に併せて、東小金井駅、武蔵小金井駅の周辺整備をはじめ、南北交通問題の解消などを図る都市計画道路の整備、環境・教育問題、少子高齢社会への対応、高度情報化対応等、重要課題に積極的に取り組んでいく。

市民の安全と福祉の向上には、なによりも平和な社会の存続が大前提である。恒久平和を祈念しながら、21世紀にふさわしい施策を積極的に推進し、『陽は昇る小金井』の実現に向けて邁進する所存である。

▼6日には、施政方針に対する質疑の後、市役所第二庁舎賃借契約の更新に係る文書通告について市長報告を行いました。次に、土地開発公社の経営状況など2件の報告、平成12年度一般会計補正予算(第6回)の説明・質疑・委員会付託を行いました。

▼7・8日には、乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例及び平成13年度一般会計予算など新年度予算案6件を含む、議案・議員案35件を原案可決、34件を委員会付託しました。▼9・13・15日には、一般質問を行いました。

▼15日には、一般質問終了後、議員案1件の説明・質疑を行いました。議員案1件の説明・質疑途中で保留とし、議員案1件、陳情13を委員会に付託しました。

平成13年度施政方針を表明

一般質問 (9・13・15日)

今定例会では3日間にわたる16人の議員により一般質問が行われました。(原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成)

(共産) 日本共産党

(民主) 小金井市議会公明党

(市民) 民主党・市民議会

(市民) 市民連合

(市民) 自由民主党

(市民) 自由民主党

(新) 自由民主党クラブ

(自治) 市民自治こがねい

(生) 生活者ネット

(都行) 都市政策・行革会議

教育を受ける権利の確立

鈴木洋子(公明)

教育の根本は子どもにとって学ぶ喜びを与えて、生きる喜びを与えていくことだと思ふ。子どもたちがきれいな、又はいじめをする、その原因について調査をした結果、ストレスと関係が深いという報告がありました。大人の過度の期待や学校の成績を気にする子どもたちにストレスが多いと報告されています。今様々な事件を起している子は成績優秀な子も多い。特にいじめは人権問題と大きく関わることなのでいじめの実態をよく把握していじめに対する適切な指導や対応ができていないか、いじめは担任がかかわるのか、その多くは解決されています。しっかりと取組がなされていますか、伺います。

学校教育部長 いじめは子どもを傷つける重大な問題です。校長や生活指導主任研修会、教育相談担当者連絡会を通じて更に徹底していきます。

男女差別のないボランティア

和定例会では3日間にわたる16人の議員により一般質問が行われました。

普通建設事業費は平成元年度以降この13年間で実に最低の額となっている。13年前の55.5%とほぼ半分の水準にとどまっている。

市長はシンクタンクを持つべきだ。賢人の意見を聴くことが大事。知識、経験を蓄え、学習を重ね、品性を保ち人格となう市政の発展に努めるべきは市長の義務と責任である。

市長 議員の言われるような考え方で今後市政を進めていきたいと考えている。具体的な中身に関しては質問の中身を吟味させていただく。

思い切った子育て支援策の展開を求める

和田茂雄(公明)

ミラー労働者の事業であるフアミリーサポートセンターは、多摩の5市で実施されている。働く女性の仕事と育児の両立を支援するためにその設置を急ぐべきだ。また、子育て支援策拡充のために民間活力の導入を図る必要がある。

福祉保健部長 保健センターや既存の保育園などの活用でフアミリーサポートセンターも含んだ子ども家庭支援センターの設置を検討したい。市内の専門学校で試験的保育ができるか検討課題になっている。

日本の多くの学校で英語を学んでもしゃべることができない。英語教育は小学校から実施すべきだ。

学校教育部長 来年度小学校一校が英語教育を実施する予定で、その成果に基づき平成14年度から小学校での外国語会話を検討していきたい。

市が保有する地図の電子化とインターネットを使った検索ができるようにすべきだ。市内の郵便局で行政サービスを実施すべきだ。

企画財政部長 国からIT

革命に対応した情報化施策の指針が示され、14年度にGISに関する指針などの策定提示を行う予定。

市民部長 今国会で郵便局での市町村事務が業務委託でできる法案が提出された。その内容を検討・研究したい。

大震災の対応について

佐藤義明(自)

(旧)消防署を防災センターにできないか。(配付している地域防災無線機を新しい防災会に對して配付していく予定なのか。(旧)医師会、歯科医師会、薬剤師会との災害時の協定について。

総務部長 (防災センター)というものの必要性、私どももふだんから考えておりまして、今このような事件になりました。今このような事件になりました。今このような事件になりました。

必要であると考えております。(旧)いわゆる広域避難場所に救護所を開設し、医療救急班により救護活動を実施すると、このような内容になっておりますのであわせて歯科医師会ともこれと同じような活動ができるかというところで今後協議していくという考え方でおります。

外交機密費横領事件の真相究明と再発防止を求める意見書

関係者の証人喚問 徹底した調査結果の公表、外交機密費の使途の検査、金額の大幅減額を求める。

提出先 衆議院・参議院議長、内閣総理・外務大臣

採決結果 全員賛成

KSD汚職の徹底究明と証人喚問を求める意見書

KSD汚職の関係資料の速やかな提出と一刻も早い証人喚問、疑惑の真相究明に全力を尽くすことを求める。

提出先 衆議院・参議院議長、内閣総理大臣

採決結果 全員賛成

意見書・決議

今定例会では、議員から14件の意見書、1件の決議が提出され、すべてを原案のとおり可決しました。

高齢者及び障害者の雇用促進を求める意見書

21世紀の少子高齢社会では労働人口の減少が確実に見込まれる。高齢者及び障害者の雇用促進のために、実効性ある対策を要請する。

1 雇用年齢制限の撤廃。

2 年金支給年齢に65歳までの定年の延長、継続雇用及び再雇用促進の実効性のある対策。

3 法定障害者雇用率の達成のための実効性ある施策。

4 障害者の作業所への支援策強化、障害者用ソフトの開発・助成。

提出先 内閣総理・厚生労働大臣

採決結果 全員賛成

鉄道線路及び駅構内における安全対策の強化を求める意見書

事故再発防止のため、各鉄道経営者に線路内、駅構内の安全対策の総点検を行わせ、速やかな対策を求める。

提出先 内閣総理・国土交通大臣

採決結果 全員賛成

都条例に準じたディーゼル車排出ガス対策を国に求める意見書

良好な環境のため、自動車排出ガスの粒子状物質削減の強化が緊急課題である。都条例に準じた排出ガス対策を求める。

提出先 内閣総理・厚生労働・環境大臣

採決結果 全員賛成

介護保険料と利用料の負担を軽減する都独自の助成制度を創設することを求める意見書

低所得者の高齢者向けに介護保険料及び利用料の減免助成制度を独自に創設することを要請する。

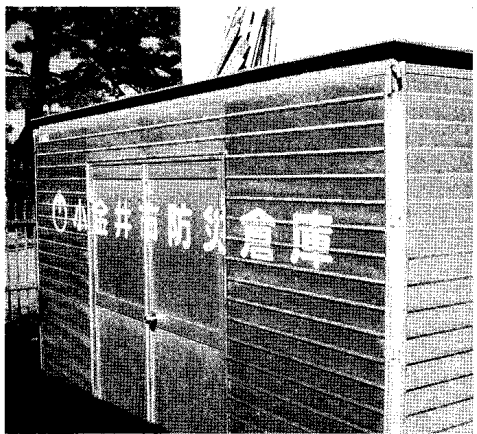
提出先 東京都知事

採決結果 全員賛成

提出先 衆議院・参議院議長、内閣総理大臣

採決結果 全員賛成





市の施設に設置された防火倉庫

防災体制の強化・ 充実について

小尾武人(公明)
 ①(地域防災行政無線(移動局)は、自主防災の會長さん等のご意見によると非常に扱いにくい、故障が多い。道路南側に前原町四、五丁目用防災倉庫を新設してほしいとの要望があるが。
 総務部長 (7)大規模でない災害時には活用しやすい簡易な無線機の導入について今後十分研究していきたい。(4)前原町五丁目自主防災会が結成され、防災倉庫の貸与希望があれば、予算措置すべく努力をしていきたい。

齋藤康夫(民主)
 (7)健全な市政には健全な財政が必要である。本市財政の現状について見解を求め。(4)保育園に入園希望の待機児200人の解消や障害児の受け入れや質の高い児童保育を守るため、公設民営化をすすめる。公設民営化をすすめるには個別の建物の耐震補強をすすめる。小中学校の耐震補強をすすめる。民間木造住宅の耐震化、不燃化の補助をすすめる。(4)住宅増設策資金融資制度を使って、耐震補強ができる。2万円借入れた場合の補助額は、**企画財政部長** (7)蔵入蔵出ともに問題があると見ていて、蔵入では、固定資産税・法人

市民税が27人中23・24位である。蔵出では人件費が突出している。市民一人あたりの負担額として27市平均より約2万円多い。
福祉保健部長 (4)保育園も学童保育所も民設民営方式をとって需要に対応する必要があると考えている。
学校教育部長 (7)前原小、本町小から始め、平成17年度までに行う。
総務部長 (4)個々の建築物の耐震性、耐火性の必要性は十分承知しているが、本市の財政状況から助成するところまでは現状手が廻らない。
市民部長 (4)市が12万2千300円の金利を負担する。

生活環境部長 (7)12月から処理能力を超えるごみが搬入され別途処理している。平成21年が建て替えの限界。来年度早い時期に事務レベルでの検討・協議組織を設置。(4)燃やすすみ取集日の減と資源回収日の増を来年度検討。家庭用電動生ごみ処理機への補助金増も検討する。

長谷川博道(共産)
 ①(7)エンゼルプランの作成に当たって、保育園の待機児童解消、学童保育所の整備充実など具体的な計画を盛り込まないか。(4)250人からの待機児童解消のため、実施計画に保育園の建設計画を入れたいか。(4)みなみ学童保育所建て替え計画を進めないか、**福祉保健部長** (7)ある程度現在の財政状況から難しい。(4)基本計画に載っているが、財政状況と住民の合意形成から難しい。

西岡真一郎(都行)
 (7)小金井公式ホームページを充実させるために、受信メール及び内容等へのご意見を募集するためのアンケートの活用、緊急市政情報の掲載とシステムの確立、市立小中学校での生徒達によるホームページ作成、PR活動の充実策を行うべきでは。(4)耳の不自由な方や希望者を対象として携帯電話のメール機能を活用した市政情報緊急提供システムを確立すべきでは。(4)庁舎には業務に活用できるメールが未だに整備されていない。庁内LANを前提とせず、早急に整備すべきでは。
広報広聴部長 (7)メールアドレスは13年度中に公表し、アンケートも開設する。緊急情報は掲載する形になった。PDFについては検討する。(4)庁内LANが未整備であり、困難。(4)LANが不可欠であり、基盤整備が必要。

東部の消費者行政変更について関係者の意見を聞き、充実・強化を求める意見書
 都は消費生活相談を区市町村に移管し、指導、調査、流通対策などの業務を消費生活総合センターに移す方針だが、消費者の保護は、都民、消費者団体、行政が一致して進めなければならない。組織の変更は関係団体と協議し、都民サービスと消費者行政が後退しないよう環境整備の充実・強化を要望する。
提出先 東京都知事
採決結果 全員賛成

中央線高架化に際し、防音のための対策を求める意見書
 中央線高架化が2006年に完成予定だが、市民が電車の騒音に悩まされず安心して生活できるよう、万全なる防音の対策を要望する。
提出先 内閣総理・国土交通大臣、東京都知事
採決結果 全員賛成

第3次女性行動 計画の策定に向けて

漢人明子(自治)
 ①小学校の低学年の頃、女の子だからと行動や役割を制限されて、納得できなかったことを覚えている。不当な理由によって生き方を制限されることへの拒否感が、私の社会を見る目の原点である。人権が否定される状況をなくしていきたい。(7)第2次女性行動計画の着手率は92%だが達成率は。(4)第3次計画の今後の策定方針は。(4)職員、市民が積極的にかかわっていきたくなるような策定過程を。

野見山修吉(市民)
 小金井市は14億1千万円近い建設工事を発注しており、1千400万円、10%下がれば、千円円の財源が生み出せる。昨年の平均落札率は96・3%と高値落札傾向であり、その改善が求められている。(4)適切な競争を図るために、現場説明会の廃止、指名業者の事前公表の廃止、落札不調の場合の業者入れ替えによる入札のやり直しなどをやる入札の(4)インターネット入札で横須賀市は30億円の税金を節約した。我市も検討してはどうか。(7)3年くらい目標で入札改善総合計画を。

企画財政部長 (7)来年度中の導入をめどに進めたい。(4)導入検討委員会の動向を見極めて考えていきたい。(4)必要性があれば、市民の意見を聞いていきたい。
建設部長 (4)本格的な高齢社会を迎え、人に優しいまちづくりの観点から理解できるもので、検討したい。

その他 野川沿いに、公衆トイレ、ベンチの設置などを要望しました。

その他に、4年間の行財政改革の取組に対する評価を表明しました。また、今後の課題として、退職金の抑制、不均等な年齢分布の是正、更に格差を広げた職務給の導入、人材育成計画の策定、永続的な組織機構改革が重要課題であると指摘しました。最後に、最小経費最大効果、協働、質・量・組織一体改革、小さな政府、組織一体改革、小さな政府、自己改革、市民の役につく市役所の六つを提言。

中央線高架化に際し、防音のための対策を求める意見書
 中央線高架化が2006年に完成予定だが、市民が電車の騒音に悩まされず安心して生活できるよう、万全なる防音の対策を要望する。
提出先 内閣総理・国土交通大臣、東京都知事
採決結果 全員賛成

広報広聴部長 (7)数値化は難しい。主幹課が事業への自己評価をする工夫をする。(4)今年6月に行政連絡協議会と市民公募3名を含む策定委員会を設置。来年10月までに素案策定、公聴会等により市民の意見をきき、平成15年1月に計画案をまとめ、3月に確定。(4)策定委員会に相談して検討する。

野見山修吉(市民)
 小金井市は14億1千万円近い建設工事を発注しており、1千400万円、10%下がれば、千円円の財源が生み出せる。昨年の平均落札率は96・3%と高値落札傾向であり、その改善が求められている。(4)適切な競争を図るために、現場説明会の廃止、指名業者の事前公表の廃止、落札不調の場合の業者入れ替えによる入札のやり直しなどをやる入札の(4)インターネット入札で横須賀市は30億円の税金を節約した。我市も検討してはどうか。(7)3年くらい目標で入札改善総合計画を。

企画財政部長 (7)来年度中の導入をめどに進めたい。(4)導入検討委員会の動向を見極めて考えていきたい。(4)必要性があれば、市民の意見を聞いていきたい。
建設部長 (4)本格的な高齢社会を迎え、人に優しいまちづくりの観点から理解できるもので、検討したい。

その他 野川沿いに、公衆トイレ、ベンチの設置などを要望しました。

その他に、4年間の行財政改革の取組に対する評価を表明しました。また、今後の課題として、退職金の抑制、不均等な年齢分布の是正、更に格差を広げた職務給の導入、人材育成計画の策定、永続的な組織機構改革が重要課題であると指摘しました。最後に、最小経費最大効果、協働、質・量・組織一体改革、小さな政府、自己改革、市民の役につく市役所の六つを提言。

中央線高架化に際し、防音のための対策を求める意見書
 中央線高架化が2006年に完成予定だが、市民が電車の騒音に悩まされず安心して生活できるよう、万全なる防音の対策を要望する。
提出先 内閣総理・国土交通大臣、東京都知事
採決結果 全員賛成

漢人明子(自治)
 ①小学校の低学年の頃、女の子だからと行動や役割を制限されて、納得できなかったことを覚えている。不当な理由によって生き方を制限されることへの拒否感が、私の社会を見る目の原点である。人権が否定される状況をなくしていきたい。(7)第2次女性行動計画の着手率は92%だが達成率は。(4)第3次計画の今後の策定方針は。(4)職員、市民が積極的にかかわっていきたくなるような策定過程を。

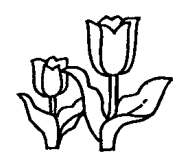
野見山修吉(市民)
 小金井市は14億1千万円近い建設工事を発注しており、1千400万円、10%下がれば、千円円の財源が生み出せる。昨年の平均落札率は96・3%と高値落札傾向であり、その改善が求められている。(4)適切な競争を図るために、現場説明会の廃止、指名業者の事前公表の廃止、落札不調の場合の業者入れ替えによる入札のやり直しなどをやる入札の(4)インターネット入札で横須賀市は30億円の税金を節約した。我市も検討してはどうか。(7)3年くらい目標で入札改善総合計画を。

企画財政部長 (7)来年度中の導入をめどに進めたい。(4)導入検討委員会の動向を見極めて考えていきたい。(4)必要性があれば、市民の意見を聞いていきたい。
建設部長 (4)本格的な高齢社会を迎え、人に優しいまちづくりの観点から理解できるもので、検討したい。

その他 野川沿いに、公衆トイレ、ベンチの設置などを要望しました。

その他に、4年間の行財政改革の取組に対する評価を表明しました。また、今後の課題として、退職金の抑制、不均等な年齢分布の是正、更に格差を広げた職務給の導入、人材育成計画の策定、永続的な組織機構改革が重要課題であると指摘しました。最後に、最小経費最大効果、協働、質・量・組織一体改革、小さな政府、自己改革、市民の役につく市役所の六つを提言。

中央線高架化に際し、防音のための対策を求める意見書
 中央線高架化が2006年に完成予定だが、市民が電車の騒音に悩まされず安心して生活できるよう、万全なる防音の対策を要望する。
提出先 内閣総理・国土交通大臣、東京都知事
採決結果 全員賛成



市民感情を逆なでする 人件費制度は見直しを

渡辺大三(民主)

①小金井市職員のボーナスは、半年間全く出勤しなくても70%保障、1日だけ出勤すれば88%が保障されるといふ、国や都や多摩各市にも見られない職員優遇制度になっている。このような市民感情を逆なでする非常識な制度は即刻なくすべきではないか。

総務部長 問題意識はもっている。労使交渉の場で取り上げていきたい。

②「市報こがねい」に連載されていた「行財政改革あんな疑問こんな疑問コーナー」に関して、以前「職員の給料は高くない」と宣伝し、自画自賛ばかりしているのは良くない。残されている問題点を取り上げよ」と指摘したら、なぜ連載が突然終わってしまった。これは「自画自賛できているのなら意味がない」と言っているのと同じだ。コーナーの適切な復活を求める。

企画財政部長 参考にさせていただきます。

③法政大学近辺(緑町・梶野町)の放置バイクは日に余る。災害対策や福祉のまちづくりの観点からも、大学にバイク駐車場の設置を強く要求すべきだ。

建設部長 対応したい。

大事にしていきたい
「子どもを見守る家」

遺藤百合子(民主)

①通称カンガルーのポケットは当初、軒の方がお引き受けたい。今回更新し再度募集をかけている。(2)「子どもを見守る家」の各団体の取組について、(3)温かな地域づくりに役立つ、子育て支援ネットワークが機能し役割と

して地域に根づくよう今後の継続の意思は、
教育長 (7)大切な事業なので民生児童委員協議会、青少年健全育成地区委員会、小中学校校長会、PTA連合会、小金井警察、教育委員会の6団体の協力を得ていきたい。
市長 (7)非常に重要な役割を果たしており、今後も継続していくべきものと思っ

②ごみ減量とリサイクル推進の努力は、(7)家電リサイクル法実施に伴う市の対応は、(7)各自治会内での廃棄物減量等推進員を中心とした取組の有効性。
生活環境部長 (7)推進員を通じて町会、自治会長への回覧、市報への掲載、全戸配布用のパンフレットの作成、小金井市ホームページ掲載など。(7)生活環境課の職員を交えての集会、ごみ停の管理等の指導、自主美化清掃などを中心に活動している。
③他に環境基本条例の中に「ごみ減量をどう位置付けるか。また、環境副読本での生かされ方を質問しました。

子どもの豊かな
成長のために

森戸洋子(共産)

子どもたちの基礎学力の危機がひろがっており、きめ細やかな教育が求められているが、(7)学力低下の原因である新学習指導要領の見直しを文部省に求めないか。(7)学習障害の困難なクラスへの父母、教師、子どもが一体となった取組をしないか。(7)ソーシャルワーカーの配置で不登校の子どもたちへの対応を進めたいか。(7)私の調査で東小学校の壁がくずれしていることがわかったが、緊急の修繕をしないか。(7)全小中学校にコンピュータが設置されても、インターネットなど予算が含まれてい

ないが、増やさないか。(7)学校図書館への専任の司書の配置を求める陳情書が採択されて3年になるが、配置しないか。
教育長 (7)趣旨を理解し、学校教育に当たりたい。(7)全国教育長会でも、司書教諭の配置を要求している。
学校教育部長 (7)学校全体で対応したい。(7)ソーシャルワーカーが配置されている機関との連携のもとに進めたい。(7)学校の修繕は学校からの情報を入力して対応したい。(7)1台9千円の消耗品費がかかるが、各学校で工夫していただきたい。
③その他に二枚橋焼却場の再調査結果について質問。

まちづくりは市民の手で
「パブリック」のまちを目指して

小山美香(生衛)

昨年、交通バリアフリー法が成立し、11月に施行された。基本構想を策定する中で、JRYやバス会社、警察など、事業計画として位置付けていくことになる。(7)小金井市も駅を中心に交通バリアフリー基本構想を策定すべきではないか。(7)第二庁舎入口のスロープは

車いすでの利用が困難。正面にスロープを作れないか。また、自転車の整理などの対応をできないか。(7)防災無線は、いざという時欠かさないが、聴覚障害者の方への対応を考えているか。(7)交通バリアフリー構想を盛り込んだ、小金井らしい福祉のまちづくり条例を策定しないか。
市長 (7)障害を持っている方に配慮し、対応する必要があると考えている。
市長 (7)今後、検討させていただきます。

東分室も時間延長を実施すべき。(7)児童館は、第2次保健福祉計画で明記しているように、14年度から時間延長実施と確認してよいか。(7)市役所の開館時間の延長を早期に実施すべき。
社会教育部長 (7)本館の開館時間延長を現在検討しており、水曜・木曜の時間延長を第一義的に考えている。緑分室、東分室は、開館時間の延長の要望はないと認識している。
福祉保健部長 (7)14年度目標に向かって努力をしていきたい。
市長 (7)今後、検討させていただきます。
②今議会では第3次基本構想の議案が審議され、二〇〇一年度から二〇〇一〇年度までの10年間に、貫井北地域センターが建設されるかどうか注目される。10年間のうちの前期なのか後期なのか。
企画財政部長 早い時期に建設に着手したい。時期としては、前期基本計画の中で、今年、年次財政計画を策定する中で建設年次を具体化していきたい。建設にあたっては地元町会との協議を踏まえながら、整った中で、計画の策定段階から市民参加の機会を増やすとともに、緑分室、



図書館・児童館・市役所の 開館時間の延長を

板倉真也(共産)

①図書館の開館時間の延長について、本館の延長曜日を増やすとともに、緑分室、

東分室も時間延長を実施すべき。(7)児童館は、第2次保健福祉計画で明記しているように、14年度から時間延長実施と確認してよいか。(7)市役所の開館時間の延長を早期に実施すべき。
社会教育部長 (7)本館の開館時間延長を現在検討しており、水曜・木曜の時間延長を第一義的に考えている。緑分室、東分室は、開館時間の延長の要望はないと認識している。
福祉保健部長 (7)14年度目標に向かって努力をしていきたい。
市長 (7)今後、検討させていただきます。
②今議会では第3次基本構想の議案が審議され、二〇〇一年度から二〇〇一〇年度までの10年間に、貫井北地域センターが建設されるかどうか注目される。10年間のうちの前期なのか後期なのか。
企画財政部長 早い時期に建設に着手したい。時期としては、前期基本計画の中で、今年、年次財政計画を策定する中で建設年次を具体化していきたい。建設にあたっては地元町会との協議を踏まえながら、整った中で、計画の策定段階から市民参加の機会を増やすとともに、緑分室、

若竹綾子(新久)

①市日Pについて、(7)市民情報の迅速アップを、(7)市民活動情報や公共会議室の空き部屋情報などを公開し、CGIなどの利用で職員の手による最新情報の提供を、(7)日Pの多言語語化を進め、(7)各種申請用紙などをPDFファイルなどでHP上で公開し、自宅記入できるように。
広報広聴課長 (7)最新情報の項目を新設した。(7)基盤整備の整っていない段階では現在困難である。(7)今後の検討課題である。(7)新年度、できるものから対応する。
②学校行政について、(7)市立小中学校の通学区域の撤廃できることについて、周知を図れることについて、周知を。 (7)40人学級編成のため80人なら2クラス、81人なら3クラスに分かれるが、入学前の人数調整で少人数クラスを実現への努力ができるのではないか。
学校教育部長 (7)近隣市でも実施例がない。中央線の立体的な検討したい。(7)今後検討していきたい。(7)法律に基づいてのことで、致し方なく、少人数「授業」に力を入れて

小倉井公園野外ステージ建設促進についての意見書
小倉井公園野外ステージ建設促進についての意見書
野外ステージの使用規定や主催者の配慮など対応が必要である。近隣住民に迷惑をかけることのないよう調査・検討し、公園に調和した野外ステージの早期建設を要望する。
提出先 東京都知事
(起立採決結果)
賛成 民主党、市民会議、市民連合(2)、自由民主党(1)、新市民派議員クラブ(1)、都市政策・行革会議
反対 日本共産党、市民の党、市民自治こがねい、生活者ネットワーク
退席 小金井市議会公明党、自由民主党クラブ、市民連合(1)、自由民主党(1)、新市民派議員クラブ(1)

地域生活支援センター活動に伴う家賃等の補助に関する意見書
地域で活動するボランティアグループが精神障害者の生活支援のためのセンターとして役割を担えるよう、家賃等を含む補助金交付を要望する。
提出先 東京都知事
(起立採決結果)
賛成 日本共産党、民主党、市民会議、新市民派議員クラブ、市民の党、市民自治こがねい、生活者ネットワーク
反対 小金井市議会公明党、市民連合、自由民主党、自由民主党クラブ、都市政策・行革会議

米原子力潜水艦と「えひめ丸」衝突沈没事件に関し政府の毅然とした対応を求める意見書
被害者や行方不明者の家族の思いを十分にくみ取り、米政府への毅然とした対応を要請する。
1 行方不明者の捜索活動継続と「えひめ丸」引き揚げを要請すること。
2 事故の原因究明と調査結果を早期提出の要求。
3 被害者への謝罪とあらゆる援助の要請。
提出先 内閣総理・外務大臣
(採決結果) 全員賛成



図書館等の開館時間の延長を

森首相の即時退陣を求める決議
森喜朗首相は、失言の数々で総理の資質・資格がないことを露呈してきたが、国内外の難局が自らの不手際も含めて統率するなど、国政の担当能力がないと断ぜざるを得ない状況にある。小金井市議会は、既に昨年からの森内閣退陣を求めてきたが、改めて圧倒的多数の良識ある市民の声を代弁し、即時退陣を求める。以上決議する。
(採決結果) 全員賛成

可決した意見書・決議(要旨)

小倉井公園野外ステージ建設促進についての意見書
野外ステージの使用規定や主催者の配慮など対応が必要である。近隣住民に迷惑をかけることのないよう調査・検討し、公園に調和した野外ステージの早期建設を要望する。
提出先 東京都知事
(起立採決結果)
賛成 民主党、市民会議、市民連合(2)、自由民主党(1)、新市民派議員クラブ(1)、都市政策・行革会議
反対 日本共産党、市民の党、市民自治こがねい、生活者ネットワーク
退席 小金井市議会公明党、自由民主党クラブ、市民連合(1)、自由民主党(1)、新市民派議員クラブ(1)

地域生活支援センター活動に伴う家賃等の補助に関する意見書
地域で活動するボランティアグループが精神障害者の生活支援のためのセンターとして役割を担えるよう、家賃等を含む補助金交付を要望する。
提出先 東京都知事
(起立採決結果)
賛成 日本共産党、民主党、市民会議、新市民派議員クラブ、市民の党、市民自治こがねい、生活者ネットワーク
反対 小金井市議会公明党、市民連合、自由民主党、自由民主党クラブ、都市政策・行革会議

米原子力潜水艦と「えひめ丸」衝突沈没事件に関し政府の毅然とした対応を求める意見書
被害者や行方不明者の家族の思いを十分にくみ取り、米政府への毅然とした対応を要請する。
1 行方不明者の捜索活動継続と「えひめ丸」引き揚げを要請すること。
2 事故の原因究明と調査結果を早期提出の要求。
3 被害者への謝罪とあらゆる援助の要請。
提出先 内閣総理・外務大臣
(採決結果) 全員賛成

森首相の即時退陣を求める決議
森喜朗首相は、失言の数々で総理の資質・資格がないことを露呈してきたが、国内外の難局が自らの不手際も含めて統率するなど、国政の担当能力がないと断ぜざるを得ない状況にある。小金井市議会は、既に昨年からの森内閣退陣を求めてきたが、改めて圧倒的多数の良識ある市民の声を代弁し、即時退陣を求める。以上決議する。
(採決結果) 全員賛成

委員会の動き

議案・請願・陳情の審議結果は7頁
た案件は8頁を参照してください。

厚文委

2月16日(28日)

厚生文教委員会(和田茂雄委員長)は、議案6件、議員案1件、請願2件、陳情1件を審査し、議案5件を原案可決、1件を否決、議

の所得割額を引き上げるとのことだが、高齢化が進めば、毎年増額になるのではないかと、市の持ちだしも増え、財政的にも不安がある。ことだが、①なぜ、市の南側に指定園がないのか、②各園10人以内だが、将来定員を増やさないか、③基準よりも、④南北という

保護者の断続的・短期的就労、傷病等緊急時

建設委

19日(28日)

建設委員会中根三枝委員長は、議案1件、陳情9件を審査し、議案は原案可決、陳情はすべて採択しました。なお、19日には、議案、陳情の審査に資するため、現場視察を行いました。

増加傾向になれば検討したい。浴恩館及び浴恩館公園の整備に関する陳情書
①定期的に清掃や草刈りを行っているとのこと
②樹木を粉砕してつくったチップを敷きつめるなどの対策を考えたい。
③バスを添えたい。
④バスを添えたい。
⑤バスを添えたい。

制度そのものに対する問題だと受け止めており、国に強く改善を要望したい。

予算委

21・22・23・28日

予算特別委員会篠原紀委員長は、平成12年度一般会計及び特別会計の補正予算計7件、平成13年度一般会計及び特別会計の当初予算6件の計13件の審査を行い、いずれも原案可決としました。

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

総務委

20日

総務委員会(小尾武人委員長)は、議案12件、議員案3件、陳情4件を審査し、議案、陳情すべてを可決及び採択しました。議員案3

理由は何か。②給与問題で、市当局と二つの職員組合との合意がされたが、その経過は、①人件費問題を解決するために、一時的な

給与カットでなく、人員削減計画をきちんと立ててやることとが大事である。18人の職員、削減を組合合意で取り組み、さらに110人程度の削減計画を

浴恩館公園の整備を求め

陳情を採択

浴恩館公園の整備を求め、陳情を採択。市民が利用しやすいよう、に時間延長をしないか。現状では夜間の利用者数は少なく、利用者が

とだが、もつと回数を増やせないか。②公園内の道は、雨の日はぬかるみがひどく歩きにくい。何が対策を。③車いすが通れるような2メートル以上の有効幅員が確保できれば設置は可能なので、今後検討したい。

部分に休憩用ベンチ等を設置することはできないか。④車いすが通れるような2メートル以上の有効幅員が確保できれば設置は可能なので、今後検討したい。

職員給与に関する条例の特例に関する条例を可決

職員給与に関する条例の特例に関する条例を可決

職員給与に関する条例の特例に関する条例を可決

発行した。年度に退職手当を、起債に当たり、職員数の見直し、給与改定や定期昇給など内部努力を通じ、財政健全化へ取り組むよう条件が合意に至っている。

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

中央線・駅特委

26日

中央線・駅周辺整備調査特別委員会(武井正明委員長)は、調査1件、陳情2件を審査しました。

調査については、今期を締めくくるに当たっての総括の意見・要望が委員から述べられ、継続調査とし、調査報告書と決定しました。この土地を売却した方が、再開発を進めやすいと考えた。

を目標年次とする第3次基本構想は、平成12年9月の第3回定例会で提案され、10月19日、20日及び12月15日と延べ20時間に渡り質疑した。その結果、①文章や文言の加減訂正、②柱立ての順序変更、③語尾の明確化等の意見・要望が述べられた。本年1月22日には本特別委員会代表者会議を開催し、意見・要望の整理後、市長は、精査・検討の結果、3月8日

基本構想審査特委

27日

基本構想審査特別委員会(武井正明委員長)は、議案1件を審査し、原案のとおり可決しました。

第3次小金井市基本構想の策定について
21世紀初頭におけるまちづくりを総合的かつ計画的に推進するため、平成13年度(2001年度)を初年度として、平成22年度(2010年度)を目標年次とする第3次基本構想は、平成12年9月の第3回定例会で提案され、10月19日、20日及び12月15日と延べ20時間に渡り質疑した。その結果、①文章や文言の加減訂正、②柱立ての順序変更、③語尾の明確化等の意見・要望が述べられた。本年1月22日には本特別委員会代表者会議を開催し、意見・要望の整理後、市長は、精査・検討の結果、3月8日

を目標年次とする第3次基本構想は、平成12年9月の第3回定例会で提案され、10月19日、20日及び12月15日と延べ20時間に渡り質疑した。その結果、①文章や文言の加減訂正、②柱立ての順序変更、③語尾の明確化等の意見・要望が述べられた。本年1月22日には本特別委員会代表者会議を開催し、意見・要望の整理後、市長は、精査・検討の結果、3月8日



予算特別委員会篠原紀委員長

予算委

21・22・23・28日

予算特別委員会篠原紀委員長は、平成12年度一般会計及び特別会計の補正予算計7件、平成13年度一般会計及び特別会計の当初予算6件の計13件の審査を行い、いずれも原案可決としました。

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

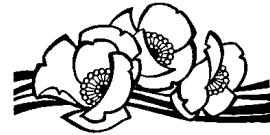
平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター

平成13年度一般会計予算
①市民センター
②市民センター
③市民センター
④市民センター
⑤市民センター
⑥市民センター
⑦市民センター
⑧市民センター
⑨市民センター
⑩市民センター



本会議

3月2日

◆今定例会最終日となった3月2日には、はじめに議員会2件の訂正申出並びに撤回申出を承認した後、市長から追加送付された学童保育所条例の一部を改正する条例の説明・質疑を行い、同日開催された厚生文教委員会に付託した3月2日に開催された委員会において審議が終了した56件(3月2日に厚生文教委員会に付託した議案1件を含む)並びに調査2件の委員審査報告を行い、調査2件は中間報告としました。なお、平成13年度一般会計予算に対しては、議員から修正動議が提出され、修正案についての説明・質疑を行いました。

◆**反対討論(要旨)**
 日本共産党 森戸議員
 第一に、福祉公社の存続や無認可保育室の補助の増額など市民の要望に添える予算になっていないこと、第二に地元市民の合意が得られていないのに武蔵小金井駅南口の都市計画決定のための予算が組まれていること、第三に東小金井駅北口地区整理事業について、住民から話合いを続けている間に次のステップに進まないでほしいという要望書が提出されているにもかかわらず、区画整理審議会設置に伴う予算が組まれており、住民の感情を逆なでする予算であることから反対する。今回事業費は給与の見直しで2億6千万円が削減される。市民要求実現に活用を。

◆**賛成討論(要旨)**
 小金井市議会議長 小尾議員
 小金井市議会議長代表として賛成討論を行う。①対前年度比5%減という緊縮予算の中で民生費減を3.8%にとどめ、教育費を2.1%増としたこと、人件費を7億も減らした人件費比率を31.2%にできたことを評価する。②コミュニティバス関係、庁舎建設、市民交流センター、南口再開発都市計画図書、0歳児の医療費無料化、あなす苑の42床の増床、2園で一時保育、学校運営連絡会、IT講習など21世紀初頭にふさわしい事業予算である。③税負担をした市民に感謝しながら、これが14万市民の現在と未来の福祉を決めるものであるとの自覚で執行してほしい。

平成13年度小金井市一般会計予算

◆**賛成討論(要旨)**
 民主党市民会議 斎藤議員
 本予算には、東小金井駅北口土地地区画整理審議会委員の報酬ならびに、武蔵小金井駅南口再開発事業の都市計画決定のための経費が含まれている。どちらも大変重要な事業ではあるが、地権者の合意ができていない状況での予算を計上することは、逆に事業を遅らせることになる。また、第2地区の庁舎建設の基本構想策定委託は、市長案に対し都市公園が回答日時の約束を守れないほど困難な事業が前提となっている。そのうえ本予算が財政破綻といわれる高い人件費の支出、固定資産税、法人市民税の収入不足は未だに改善されていない。よって本案に反対する。

◆**賛成討論(要旨)**
 自由民主党 中根議員
 「小金井市行政改革大綱」の趣旨を踏まえ、財政健全化計画を着実に実行し、平成13年度予算の見直しに反映させ、財政再建に優先的に取り組むこと、市民権向上のための新規施策など効率的な執行を目指すべきという方針を「市民参加」で取り組み、少子高齢化に対応し、大々きく遅れている都市基盤整備JRR中央本線連続立体交差事業、東小金井駅北口土地地区画整理事業等の駅周辺や道路の整備、また景気低迷に対し、商店街活性化や商業振興を図り、情報施策を講じ、経営経費削減等に効果が見られることを高く評価し、賛成する。

◆**反対討論(要旨)**
 市民の党 野見山議員
 反対の理由はリース庁舎の契約更新と駅前庁舎を前提とした庁舎検討委員会が計上されていること。駅前庁舎が入る再開発第2地区の都市計画決定は15年度であり、都市公園からのゴアサインは出していない。にもかかわらず、来年度予算化したのは、ジャマ跡地に1庁舎建設の責任を放棄し、できない駅前庁舎に市民の目をそらすような行為である。また、住民合意もなく、官僚主導の東小金井区画整理の手続きを進めようとしている。さらに無認可保育室や精神障害者作業所などへの補助が不十分である。よって反対する。

◆**賛成討論(要旨)**
 生活者ネット 小山議員
 まちづくりには、必要段階からの市民参加が重要です。しかし、この計画は調査や検証、その対応もされず、また住民に何も説明のないまま突如に都によって進められようとした。その後の話し合いでもは住民合意をもって進めるといふ流れは変わりましたが、多くの市民の意見に耳を傾け、これからの市民参加のあり方を保障する必要がある。小金井公園についても、どのような公園が求められているかが市民ニーズを調査、把握する事が、まず先に必要と考える。従って、拙速に野外ステーションが建設される事のないよう、この陳情に賛成する。

小金井公園野外ステーション建設計画反対に関する陳情書

◆**賛成討論(要旨)**
 日本共産党 長谷川議員
 日本共産党は、十数年前から一貫してリース庁舎に反対してきています。市長の武蔵小金井駅南口再開発地区に庁舎を建てようという計画は、陳情書にも書かれているように現実性が乏しい。日本共産党は、現在、リース庁舎をやめるため、ジャマ跡地に1庁舎建設五ヵ年計画で総合庁舎の建設を提案している。①計画の段階から市民参加をすすめる。②財源を確保する。③公共施設設計が建てられない現行リース庁舎の「地区計画」の変更、などを確実にすすめるために5年ぐらひは必要だからだ。従って、二年の更新は必要なので、本陳情に反対する。

◆**賛成討論(要旨)**
 新市民議員クラブ 若竹議員
 一、一部提案者は「南口地区内への建設検討」を求める12月、6対14の大差で否決の12月の条例案の廃止。二、財政上の担保が不十分。三、再三議論に付された場合、成立しないのは明らか。四、都議・参院選と同日執行とれるが選挙の公正さが失われ大混乱が予想される。五、都議・参院選と同日執行とれるが選挙の公正さが失われ大混乱が予想される。六、趣旨は市議選の結果にも反映・実現される。七、最低投票率基準については検討が不十分。八、住民投票を求めると世論喚起があるか検討・判断を要する。九、再開発区域内に設置可能か否かの回答が出た後、議会で調査論議を要する。

◆**反対討論(要旨)**
 市民自治がたい 漢人議員
 議会が非公開の協議により、他市の市長や議長まで巻き込んで東京都に建設の要請をし、地域市民からの反対にもかかわらず、さらに意見書の提出に至ったことは残念だ。子どもたちと多くの時間を過ごし、私自身もその自然に育てられ大切に育てた小金井公園を大切に思うため、この計画には絶対に反対である。この意見書では、小金井公園をイベント会場と捉えているのが、多くの利用者は日常の静かな自然の広場、木々が葉を揺らし、鳥が鳴く公園を求めている。反対の理由は近隣への迷惑は多くの人たちの思いがある。

討論

第3次小金井市基本構想の策定について

◆**反対討論(要旨)**
 日本共産党 板倉議員
 我が党が訂正を求め、市長が応じなかった部分の第一は、借金財政を膨らませる大型開発の推進と税収構造の変化を狙う「都市基盤整備などさまざまな施策による税収構造の改善」であり、第二に、そのための財源措置としての「受益者負担の明確化」がうたわれている部分。第三に、福祉サービス部門の民間委託化が懸念される「民間活力の導入を積極的に進め」と明記されている部分。
 「大綱」といってべき長期的な計画は、すべてを会派が一致できる方向で練り上げるのが筋道。しかし、まちづくりや財政再建のあり方まで言及した内容には、賛成できない。

◆**賛成討論(要旨)**
 小金井市議会議長 和田議員
 平成13年度から22年度までの第3次基本構想は①市民生活の優先、②公共計画の先導、③市民自治による推進の3つの原則をまちづくりの基本姿勢としている。これからの時代は、情報知産業界や情報技術を組み入れたサービスなどの産業が主流となる。また交通体系の見直しと環境・福祉融合型のまちづくりが必要になる。何でも行政が実施するのでなく、NPOや民間企業との連携を深めて、民間・公助・共助の3つを有機的に組み合わせたい。サービスの提供が必要となることを意見として賛成討論とする。

◆**反対討論(要旨)**
 市民の党 青木議員
 情報公開と市民参加が行政運営の基本として明確にうたわれたことは、高く評価する。しかし、駅中心の開発事業を優先し、これによる税収増を期待し、計画推進の財源として「計画推進の財源」という構想の基調に賛同することはできない。向こう10年間は、不況のしわ寄せが集中している高齢者、障害者、子供たちとその家族が、安心して住み、また成長できるまちを目標として掲げるべきであり、そのための財政再建をしなければならぬ。この10年を開発への投資の期間とするは、それは不可能である。目標に対する立場の違い、計画達成のための財政的根拠が希薄であることを理由に、反対する。

◆**賛成討論(要旨)**
 鈴木議員
 少子化が進行する現在、子どもをほしい人々も、経済的理由、家事育児の負担の重さからあきらめざるを得ない実態があり、子どもを産みたいと希望する人々が安心して子どもを生み育てられる社会環境をつくる必要がある。一歳児未満の所得制限をなくして、子育て支援に最優先しては行政サービスとしてあげられており、市民意向調査の中でも、「子育て支援で最もしてほしい行政サービス」としてあげられており、当時の流れから当然のニーズである。市民ニーズに配慮した小金井市の英断を高く評価する。今後とも小金井市の子育て支援の積極的な取組をお願いし、賛成する。

◆**賛成討論(要旨)**
 伊藤議員
 ノーマライゼーションの理念が広まっている中、学童保育所に入所中の障害児の学年延長についてのご要望は十分に理解します。しかし、障害児保育を四年生にまで延長するためには施設や職員体制を整備しないと責任ある安全な保育の実施は困難です。当市の学童保育事業は全国的にレベルが高いと評価されていますが、更に障害児の学年延長については受け入れ体制の検討期間が必要であり、従って、平成13年4月から実施は困難なため、市長提議出議案のように10月から実施で止むを得ず、本条例案に反対します。

◆**反対討論(要旨)**
 若竹議員
 一、一部提案者は「南口地区内への建設検討」を求める12月、6対14の大差で否決の12月の条例案の廃止。二、財政上の担保が不十分。三、再三議論に付された場合、成立しないのは明らか。四、都議・参院選と同日執行とれるが選挙の公正さが失われ大混乱が予想される。五、都議・参院選と同日執行とれるが選挙の公正さが失われ大混乱が予想される。六、趣旨は市議選の結果にも反映・実現される。七、最低投票率基準については検討が不十分。八、住民投票を求めると世論喚起があるか検討・判断を要する。九、再開発区域内に設置可能か否かの回答が出た後、議会で調査論議を要する。

◆**賛成討論(要旨)**
 長谷川議員
 日本共産党は、十数年前から一貫してリース庁舎に反対してきています。市長の武蔵小金井駅南口再開発地区に庁舎を建てようという計画は、陳情書にも書かれているように現実性が乏しい。日本共産党は、現在、リース庁舎をやめるため、ジャマ跡地に1庁舎建設五ヵ年計画で総合庁舎の建設を提案している。①計画の段階から市民参加をすすめる。②財源を確保する。③公共施設設計が建てられない現行リース庁舎の「地区計画」の変更、などを確実にすすめるために5年ぐらひは必要だからだ。従って、二年の更新は必要なので、本陳情に反対する。

◆**反対討論(要旨)**
 漢人議員
 議会が非公開の協議により、他市の市長や議長まで巻き込んで東京都に建設の要請をし、地域市民からの反対にもかかわらず、さらに意見書の提出に至ったことは残念だ。子どもたちと多くの時間を過ごし、私自身もその自然に育てられ大切に育てた小金井公園を大切に思うため、この計画には絶対に反対である。この意見書では、小金井公園をイベント会場と捉えているのが、多くの利用者は日常の静かな自然の広場、木々が葉を揺らし、鳥が鳴く公園を求めている。反対の理由は近隣への迷惑は多くの人たちの思いがある。

小金井市野立小児医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例(議案)

◆**賛成討論(要旨)**
 鈴木議員
 少子化が進行する現在、子どもをほしい人々も、経済的理由、家事育児の負担の重さからあきらめざるを得ない実態があり、子どもを産みたいと希望する人々が安心して子どもを生み育てられる社会環境をつくる必要がある。一歳児未満の所得制限をなくして、子育て支援に最優先しては行政サービスとしてあげられており、市民意向調査の中でも、「子育て支援で最もしてほしい行政サービス」としてあげられており、当時の流れから当然のニーズである。市民ニーズに配慮した小金井市の英断を高く評価する。今後とも小金井市の子育て支援の積極的な取組をお願いし、賛成する。

◆**反対討論(要旨)**
 伊藤議員
 ノーマライゼーションの理念が広まっている中、学童保育所に入所中の障害児の学年延長についてのご要望は十分に理解します。しかし、障害児保育を四年生にまで延長するためには施設や職員体制を整備しないと責任ある安全な保育の実施は困難です。当市の学童保育事業は全国的にレベルが高いと評価されていますが、更に障害児の学年延長については受け入れ体制の検討期間が必要であり、従って、平成13年4月から実施は困難なため、市長提議出議案のように10月から実施で止むを得ず、本条例案に反対します。

◆**賛成討論(要旨)**
 長谷川議員
 日本共産党は、十数年前から一貫してリース庁舎に反対してきています。市長の武蔵小金井駅南口再開発地区に庁舎を建てようという計画は、陳情書にも書かれているように現実性が乏しい。日本共産党は、現在、リース庁舎をやめるため、ジャマ跡地に1庁舎建設五ヵ年計画で総合庁舎の建設を提案している。①計画の段階から市民参加をすすめる。②財源を確保する。③公共施設設計が建てられない現行リース庁舎の「地区計画」の変更、などを確実にすすめるために5年ぐらひは必要だからだ。従って、二年の更新は必要なので、本陳情に反対する。

小金井公園野外ステーション建設促進についての意見書

◆**賛成討論(要旨)**
 長谷川議員
 日本共産党は、十数年前から一貫してリース庁舎に反対してきています。市長の武蔵小金井駅南口再開発地区に庁舎を建てようという計画は、陳情書にも書かれているように現実性が乏しい。日本共産党は、現在、リース庁舎をやめるため、ジャマ跡地に1庁舎建設五ヵ年計画で総合庁舎の建設を提案している。①計画の段階から市民参加をすすめる。②財源を確保する。③公共施設設計が建てられない現行リース庁舎の「地区計画」の変更、などを確実にすすめるために5年ぐらひは必要だからだ。従って、二年の更新は必要なので、本陳情に反対する。

◆**反対討論(要旨)**
 漢人議員
 議会が非公開の協議により、他市の市長や議長まで巻き込んで東京都に建設の要請をし、地域市民からの反対にもかかわらず、さらに意見書の提出に至ったことは残念だ。子どもたちと多くの時間を過ごし、私自身もその自然に育てられ大切に育てた小金井公園を大切に思うため、この計画には絶対に反対である。この意見書では、小金井公園をイベント会場と捉えているのが、多くの利用者は日常の静かな自然の広場、木々が葉を揺らし、鳥が鳴く公園を求めている。反対の理由は近隣への迷惑は多くの人たちの思いがある。

第二庁舎(リース庁舎)の契約更新に反対する陳情書

◆**賛成討論(要旨)**
 長谷川議員
 日本共産党は、十数年前から一貫してリース庁舎に反対してきています。市長の武蔵小金井駅南口再開発地区に庁舎を建てようという計画は、陳情書にも書かれているように現実性が乏しい。日本共産党は、現在、リース庁舎をやめるため、ジャマ跡地に1庁舎建設五ヵ年計画で総合庁舎の建設を提案している。①計画の段階から市民参加をすすめる。②財源を確保する。③公共施設設計が建てられない現行リース庁舎の「地区計画」の変更、などを確実にすすめるために5年ぐらひは必要だからだ。従って、二年の更新は必要なので、本陳情に反対する。

◆**反対討論(要旨)**
 漢人議員
 議会が非公開の協議により、他市の市長や議長まで巻き込んで東京都に建設の要請をし、地域市民からの反対にもかかわらず、さらに意見書の提出に至ったことは残念だ。子どもたちと多くの時間を過ごし、私自身もその自然に育てられ大切に育てた小金井公園を大切に思うため、この計画には絶対に反対である。この意見書では、小金井公園をイベント会場と捉えているのが、多くの利用者は日常の静かな自然の広場、木々が葉を揺らし、鳥が鳴く公園を求めている。反対の理由は近隣への迷惑は多くの人たちの思いがある。

議案・請願・陳情の審議結果

| 議案・請願・陳情名 | 付託委員会 | 説 明 | ○賛成 ×反対 △退席 | | | | | | | | | | | 議 決 結 果 (☆印は討論有) | |
|---|-------|--|-------------------|-----------------------|---------------------|-------------|---------------|---------------------|-----------------------|-------------|---------------------|-----------------|-----------------------|---------------------|-------|
| | | | 会 派 名 (人数) ※議長は除く | | | | | | | | | | | | |
| | | | 日 本 共 産 党 (3) | 小 金 井 市 議 会 公 明 党 (3) | 民 主 党 ・ 市 民 会 議 (3) | 市 民 連 合 (3) | 自 由 民 主 党 (2) | 自 由 民 主 党 ク ラ ブ (2) | 新 市 民 派 議 員 ク ラ ブ (2) | 市 民 の 党 (2) | 市 民 自 治 こ が ね い (1) | 生 活 者 ネ ッ ト (1) | 都 市 政 策 ・ 行 革 会 議 (1) | | |
| 学童保育所における障害児の保育学年の延長に関する請願書 | 厚 | 障害児の学童保育を、現在通っている学童保育所で6年生まで延長できるよう施策を講ずることを求めるもの | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ☆採択 |
| 介護保険の改善についての陳情書 | 厚 | 介護保険制度について保険料・利用料の免除・軽減、国の負担割合の引上げ、基盤整備の推進などを求める意見書を国に対して提出することを求めるもの | ○ | × | × | △ | × | × | △ | × | ○ | × | × | × | 不採択 |
| 第3次基本構想に「坂下地域に温水プール建設」の計画を盛り込むことを求める陳情書 | 厚 | 平成22年度を目標年次とする第3次基本構想(基本計画・実施計画)に坂下地域に温水プール建設の計画を盛り込むことを求めるもの | ○ | △ | ○ | ○ | △ | △ | △ | × | × | × | △ | ☆採択 | |
| 小金井公園野外ステージ建設計画反対に関する陳情書 | 総 | 野外ステージの建設に反対する意見書を都に対して提出することを求めるもの | ○ | △ | × | △ | △ | △ | △ | × | ○ | ○ | × | ☆不採択 | |
| 小金井公園野外ステージ建設計画を拙速に進めず住民合意にむけ協議を行うことを求める陳情書 | 総 | 野外ステージの建設計画について調査・検討の実施や住民の意見が反映されるような協議会の設置を求める意見書を都に対して提出することを求めるもの | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ☆採択 | |
| 小金井公園野外ステージ建設促進についての陳情書 | 総 | 野外ステージの建設を促進する意見書を都に対して提出することを求めるもの | × | △ | ○ | ○ | ○ | △ | △ | ○ | × | × | ○ | ☆採択 | |
| 第二庁舎(リース庁舎)の契約更新に反対する陳情書 | 総 | 第二庁舎の賃借契約更新を行わず、平成15年末までに賃借を終了し、蛇の目跡地に市庁舎を建設することを求めるもの | × | × | △ | × | × | × | × | ○ | × | × | × | ☆不採択 | |
| リース庁舎の契約更新するなら、将来の市財政の負担を避けるため契約の終了の仕方を明確にすることを求める陳情書 | 総 | 第二庁舎の賃借契約を更新する場合には、将来、契約の終了についてどのようにするか決定することを求めるもの | ○ | × | ○ | × | × | × | △ | × | × | × | × | 不採択 | |
| 「リース庁舎」の賃借継続か「ローン庁舎」(自前庁舎)の建設かの選択につき、市民投票にゆだねていただくことを求める陳情書 | 総 | 第二庁舎の賃借継続の是非及び新庁舎建設地について条例に基づく十分な情報提供や市民参画の機会を保障した市民投票を行い、その結果を尊重する行政運営等を求めるもの | ○ | × | ○ | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | × | ☆不採択 | |
| 小金井市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例 | 厚 | 国民健康保険税の介護納付金課税被保険者に係る所得割額を100分の0.7から100分の0.92に引き上げるもの | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ☆原案可決 |
| 小金井市乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例 | 厚 | 1歳未満の乳幼児にかかる医療費については養育者の所得制限なく助成を行い子育て支援の充実を図るもの | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | △ | ☆原案可決 |
| 小金井市学童保育所条例の一部を改正する条例(議員案) | 厚 | 心身に障害を有する学童は、4年生まで入所できるようにし、平成13年4月1日から実施するもの(ただし、新たに入所する場合は9月1日から実施する) | ○ | × | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ☆否決 |
| 小金井市学童保育所条例の一部を改正する条例 | 厚 | 心身に障害を有する学童は、4年生まで入所できるようにし、平成13年10月1日から6か月以内に実施するもの | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ☆原案可決 |
| 小金井市福祉公社の在宅福祉サービス事業の継続を求める請願書 | 厚 | 介護保険の導入に伴う福祉公社の在宅福祉サービス事業の打切りや民間移行を行わずに従前と通りのサービスの継続を求めるもの | ○ | × | ○ | △ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | △ | △ | 採択 |
| 地域生活支援センター活動に伴う家賃等の補助に関する請願書 | 厚 | 精神障害者へのボランティアグループの活動を奨励するため、家賃等を含む補助金の交付を求め、また、都に対しても働きかけるよう求めるもの | ○ | × | ○ | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | × | × | 採択 |
| 介護保険の改善についての陳情書 | 厚 | 介護保険の支給限度額に対する利用状況の調査、保険料・利用料の免除・減免の拡大、基盤整備の推進などを求めるもの | ○ | × | ○ | △ | × | × | × | ○ | ○ | × | × | × | 不採択 |
| 栗山公園健康運動センターのプールの時間延長を求める陳情書 | 建 | 栗山公園健康運動センターのプール使用時間の延長とプール利用者との意見交流の場を設けることを求めるもの | ○ | △ | ○ | △ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 採択 |
| 小金井市内、駅周辺にレンタサイクル導入を求める陳情書 | 建 | 通勤・通学における安全確保及び放置自転車対策としてレンタサイクルの導入を求めるもの | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | 採択 |
| 浴恩館及び浴恩館公園の整備に関する陳情書 | 建 | 浴恩館公園及び文化財センターの樹木の手入れ、公園内の清掃及び照明設備の増設などの施設整備や管理の改善を求めるもの | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ☆採択 |
| 小金井市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例(議員案) | 総 | 平成13年度の都市計画税の税率を100分の0.27から100分の0.26へ変更するもの | ○ | × | ○ | × | × | × | × | ○ | ○ | × | × | × | ☆否決 |
| 小金井市における市役所庁舎問題についての住民投票に関する条例(議員案) | 総 | 市役所新庁舎の建設位置について住民投票を行うもの | ○ | × | ○ | × | × | × | × | × | ○ | △ | × | × | ☆否決 |
| 北町センター早期建設と図書館併設に関する陳情書 | 総 | 貫井北町地域センターの早期建設と図書館を併設することを求めるもの | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | 採択 |
| 平成12年度東京都小金井市一般会計補正予算(第6回) | 予 | 歳入歳出予算の総額から、それぞれ1億9,796万3,000円を減額し予算総額を315億2,036万2,000円とするもの | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 平成13年度小金井市一般会計予算 | 予 | 歳入歳出予算の総額を295億6,400万円とするもの | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ☆原案可決 |
| 平成13年度小金井市一般会計予算に対する修正案 | — | 歳入歳出予算の総額を294億9,940万円に修正するもの | ○ | × | ○ | × | × | × | × | △ | ○ | × | × | × | 否決 |
| 平成13年度小金井市国民健康保険特別会計予算 | 予 | 歳入歳出予算の総額を61億5,601万5,000円とするもの | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 平成13年度小金井市介護保険特別会計予算 | 予 | 歳入歳出予算の総額を32億7,871万4,000円とするもの | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 武蔵小金井駅南口周辺再開発地区内に「文化センター」の早期建設を求める陳情書 | 中駅 | 武蔵小金井駅南口周辺再開発事業地区内に公会堂に代わる市民文化の中核としての「文化センター」を早期に建設することを求めるもの | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | 採択 |
| 第3次小金井市基本構想の策定について | 基構 | 小金井市の市政運営の長期的、総合的な指針となる基本構想を策定するもの | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ☆原案可決 |

以下の案件は、全員賛成で可決又は採択しました。

Table with 4 columns: 案件 (Case), 議決 (Decision), 厚 (Thickness), 本組合の事務所の変更するもの (Main Committee Office Change). Rows include items like '東京都市圏圏域事業組合規約の一部を改正する規約' and '学童保育を必要とする障害児の全員入所の実施に関する陳情書'.

陳情の執行・処理結果

議会が採択した陳情を市長が願意に沿って執行・処理した旨の報告がありましたので、その内容を掲載します。

▼12陳情第11号
JR武蔵小金井駅南口再開発地域を都市計画法に基づき市民参加によって進めることを求める陳情書

武蔵小金井駅南口地区市街地再開発事業については、現在の状況になるまでには長い経過がある。市の方針は、上位計画(第2次基本構想及び整備・開発・保全の方針等)を踏まえ、策定している。第2次基本構想の策定に当たっては、市民参加の方法として審議会を設置し意見を求め、議会の議決を得て決定された。

▼12陳情第25号
慶応大理工学部跡地で発見された放射能汚物の究明と、跡地の精密な土壌調査を住民参加と第三者機関で行うことを求める陳情書

本陳情が採択され、慶応義塾大学、長谷工コーポレーションに対して話合いの場、調査を行うよう指導してきたところである。市も、住民及び二者との話

全員協議会

2月19日(月)に全員協議会が開催されました。協議事項は次のとおりです。協議事項は次のとおりです。

▼小金井市都市計画マスタープランについて

2月19日(月)に全員協議会が開催されました。協議事項は次のとおりです。協議事項は次のとおりです。

▼小金井市都市計画マスタープランについて

市議会からのお知らせ

平成13年3月25日(日)に小金井市議会議員選挙が行われ、24人の新議員が選出されました。新議員の任期は、4月5日(木)から4年間です。これに伴い、4月9日(月)に議員の初顔合わせが行われます。
今回の議会だよりで新議員をご紹介します。

次の市議会定例会は、6月開催予定です。

編集後記

「わかりやすさ」が求められる昨今、「市議会だより」は依然、難解文書のバレット。市議選での訴えはこの点で、どうだったか。反省しきり。新たにそろった24名。主張は各自違つても、「わかりやすさ」で共斗を。(板倉記)

4月4日で審議未了となった案件
下記案件は、4月4日に議員の任期が満了したことに伴い、廃案となりましたので、以後審査は行われません。
同趣旨の請願・陳情を希望される方は、手続が必要です。
詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。
総務委員会
市長の蛇の目跡地市庁舎建設中止、処分計画の納得のいく説明と、市民の期待を実現できなかったことに対する謝罪を求める陳情書
ごみ問題調査特別委員会
ごみ減量及び終末処理対策に係る諸問題の調査
中央線・駅周辺整備調査特別委員会
中央線連続立体交差化、南北交通難解消及び駅周辺開発に係る諸問題の調査
行財政の改革を推進する特別委員会
行財政の改革を推進することに係る諸問題の調査